

能力開発セミナーのご案内

コース番号

6D007

空気圧機器の保全

～設備を止めない、現場を止めない保全力。～

「エアシリンダが動かない」「原因が分からず設備が止まった」そんな現場の困りごとに、自信を持って対応できる力を身につけませんか。本コースでは、空気圧機器の構造や保守管理のポイントを押さえながら、実際に回路を組み、故障診断やトラブルシューティングを体験。FRLユニットや電磁弁、アクチュエータなど、現場でよく使われる機器を題材に、原因の見つけ方と対策の考え方を実践的に学びます。設備を「動かす」だけでなく、「止めない」ための保全技術を習得し、現場力向上と技能継承につなげましょう。

開催日時	10月10日(土)、11月21日(日) [2日間] 各日 9:30～16:30				
定員	10名	受講料	13,500円	開催場所	ポリテクカレッジ川内
カリキュラム	1. コース概要及び留意事項 (1) 訓練の目的 (2) 専門能力の確認 (3) 安全上の留意事項 2. 空気圧機器の保守管理の概要 (1) 空気圧機器制御システム概要 (2) 予防保全の為の対策 イ. 清浄機器 ロ. 空気圧制御機器 ハ. アクチュエータ ニ. 回路全般 3. 機器の故障診断実習 (1) FRLユニット(空気圧調整機器) イ. FRLユニットの構造とトラブル ロ. レギュレータ流量特性と特性試験 ハ. フィルタの目詰まり実習と流量特性 ニ. ルブリケータ滴下動作確認実習 ホ. 減圧回路の作成とトラブルシューティング (2) 電磁操作弁(ソレノイドバルブ) イ. 電磁操作弁の構造とトラブル ロ. 中間停止回路の作成とトラブルシューティング (3) 速度制御弁(スピードコントローラ) イ. 速度制御弁の構造とトラブル ロ. メータアウト回路の作成とトラブルシューティング (4) アクチュエータ イ. アクチュエータの構造とトラブル ロ. エアシリンダの往復ストローク回路作成 ハ. エアモータの正逆転回路作成 ニ. 擬似トラブル現象確認 4. トラブルシューティングまとめ (1) 日常的点検項目 (2) 重点チェック項目 (3) 不具合発生時の着目ポイント 5. まとめ (1) 質疑応答 (2) 訓練コース内容のまとめ				
講師	SMC 株式会社				
持参品	筆記用具				



【お問い合わせ】

ポリテクカレッジ川内(川内職業能力開発短期大学校)

〒895-0211 鹿児島県薩摩川内市高城町 2526

TEL: 0996-22-1558(学務援助課) FAX: 0996-22-6612